

【本日の例会】 「 南海トラフ地震について 」

国際ロータリー第2760地区

防災対策委員会 委員 志賀爲宏様（岡崎南RC）

6月はロータリー親睦活動月間です！

【前々回 5/18 の会長挨拶】



50周年記念事業の一つに岡崎市の校内フリースクール事業への支援を致しました。これは昨年度の卓話で初めて校内フリースクールについて学んだことがきっかけです。今日は50周年記念事業として岡崎市の校内フリースクール事業を支援し、本日も卓話をお願いするに至る、会長としての想いをお話いたします。

昨年度の卓話テーマ『弱者を救う岡崎の教育』3つの分野で学びました。

- 1、経済的困難を抱える児童生徒への就学支援、特別支援学級への就学奨励制度。
- 2、日本語指導が必要な児童生徒への支援。
- 3、長期欠席児童生徒への支援。を学んで大変感銘を受けました。

特に3つ目の長期欠席児童生徒への支援(校内フリースクールF組)について、感じるものがありました。その後、自分自身でも岡崎市の校内フリースクールの取り組みがどういう展開をしているか興味があり調べてみると、東洋経済新報社のオンラインサイトに岡崎市の校内フリースクールF組の特集がありました。本日お越しの小田英宣様が解説している、F組の5つの理念の内の、特に2つに共感しました。

1：適応するのは生徒ではなく学校。学校に適応できるようにする適応指導教室ではない。

5：教室復帰ではなく社会的自立を目指す。

この2つであります。後ほどの卓話でさらに学びたいと思います。

子どもには一人ひとり個性があり、心が成長する過程もそれぞれ違います。生まれ育った環境も千差万別です。会員の皆さんの子どもさん、お孫さん、甥っ子姪っ子など、どのご家庭にも起こり得ることです。ニュース番組の中で起きていることではありません。

先週の例会での子ども食堂ココカラの北村代表の卓話にも通じるところがありますが、社会が、大人が、どの子ども絶対に置き去りにしない！というメッセージを発信し続けることが大事です。

そして登校困難な状態は、悪いことではない！劣っていることではない！というメッセージを岡崎東ロータリークラブとして支援を通じて発信することは非常に意義のあることだと思います。また、個々のロータリアンが職業人としての能力を生かして、F組の支援が出来れば、それもとて意義のあることだと思います。

本日の出会いに感謝して、会長挨拶といたします。ありがとうございます。

【前々回 5/18 の例会】 「F組の理念の浸透を柱とした岡崎市の長期欠席対策」

岡崎市教育委員会 教育監 小田英宣様



学校や学級に足を運ばない子供が、どうして民間のフリースクールには通うことができるのか。その疑問の中に、全ての子どもたちを支えるヒントがあるのではないかと考え、校内フリースクール「F組」の設置を始めた。令和2年度に3校の中学校からスタートし、今年度、6校にF組を新設することで、市内にある20の中学校全てへの設置が完了した。

文部科学省が実施している「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果を見ると、令和3年度の全国の中学生の長期欠席者数は、元年度比143%となった。本市においても、その割合は増加傾向にあるものの、全国値と比較すると増加率の抑制を図ることができている。

各学校では、長期欠席の状態にある子供に対する「自立支援」、長期欠席の兆候が見られる子供に対する「初期対応」、全ての子供を対象にした「未然防止」の取組が進められている。F組には「自立支援」の機能だけで

はなく、在籍学級に居づらさを感じた子供が、一時的にF組で過ごすなど、「初期対応」の機能も有している。さらに、F組に全ての子供を対象とする「未然防止」の機能を備えることができれば、長期欠席対策を大きく転換させることができると考えた。F組には、次に示す5つの理念がある。

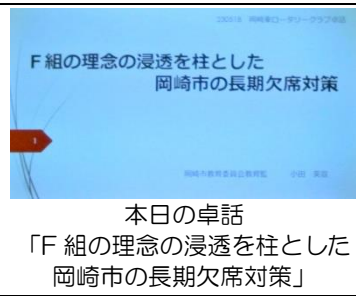
- ① 適応するのは子供ではなく学校 ② 多様性を受け入れる ③ いつでも子供たちを温かく迎える
④ F組を1つの学級として扱う ⑤ 社会的自立を目指す

この5つの理念を大切にすることは、F組に通う子供の心理的安全性を担保し居場所を作ることにつながる。そして、長期欠席の「未然防止」のためには、①から③の3点を、F組だけでなく全学級に浸透させ、全校の子供を支援の対象にしていく必要があると考えた。

では、どのようにこの3点を全学級に浸透させていくのか。温かく多様性を認められるF組で過ごした子供たちは、表情がよくなるなどの変容を見せ始める。他の学級の教員が、その変化を感じ始めたとき、F組での取組を知りたくなり、真似たくなり、そして、それぞれの学級運営の見直しが始まる。こうした教員が増えてくると、学校全体が変わり始め、温かく多様性を受け入れる体制が整えられていく。本市では、このようなF組の取組を中心にして、今後も長期欠席の新規発生の抑制を図っていきたいと考えている。



岡崎市教育監 小田英宣様



本日の卓話
「F組の理念の浸透を柱とした
岡崎市の長期欠席対策」



南副会長より卓話者へお礼



幹事報告 (加藤和志君)

- 第17回理事会報告 (5/11開催)
 - ・11クラブ親善スポーツ大会決算書の件：承認
 - ・最終親睦夜間例会予算書の件：承認
 - ・岡崎聾学校お礼の件：承認
 - ・ビジター受付・サイン受付の件：ビジター受付再開/サイン受付しない
 - ・岡崎市緑の募金の件：会員数×100円で承認
 - ・会員候補者 市川守彦君最終確認の件：承認
 - ・会員候補者 都築大輔君入会手続の件：承認
 - ・セヶ浜 RC30 周年式典祝儀の件：5万円承認
- 5/19(金)西三河中分区会長幹事会がトヨタキャスルで開催され稲垣会長と幹事加藤が参加します。
- 5/20(土)春季米山奨学生学友合同研修会がトヨタ産業技術記念館で開催され、梅村カウンセラーと奨学生の楊さんが参加されます。
- 5/23(火)地区社会奉仕委員会がガバナー事務所で開催され、宇野地区社会奉仕委員が参加されます。
- 5/27(土)岡崎聾学校の運動会に稲垣会長が参加されます。
- 5/21(日)は日帰り家族親睦旅行です。尚、次週5/25の例会は日帰り旅行の振替となりますので例会はございません。お間違いのないようお願いします。

副幹事報告 (鈴木圭介君)

- 次年度第3回理事会報告 (5/11開催)
 - ・2023-24年度上期会費の件：承認
 - ・2023-24年度会計予算の件：承認
 - ・2023-24年度年間行事予定の件：承認
 - ・2023-24年度計画書作成の件：承認

親睦委員会 5/21日帰り親睦家族例会最終案内

米山記念奨学委員会 小銭寄付のお願い

出席委員会 5/18の出席率80.39% (欠席10名)
前々回(4/20)の修正出席率100% (欠席0名)
5/21の出席率50.00% (欠席23名)
前々回(5/11)の修正出席率100% (欠席0名)

ニコニコ委員会

- ☺ 稲垣寿君 危険な暑さです。皆様ご自愛ください。
- ☺ 酒井賢君・三城偉央君・佐野真琴君 小田教育監のご来訪を歓迎します。
- ☺ 片岡達宏君 5/21の日帰り旅行へご参加の皆様よろしくお願ひします。
- ☺ 三浦泰廣君 暑くなってきました。皆さん体調に気を付けましょう。
- ☺ 市川幾雄君 何だか知らないけど。
- ☺ 南鉉君 皆出席を喜んで。
- ☺ 長坂勲君・野村政弘君・新浪勝也君・加藤和志君 ニコに協力します。

【前回 5/21 の例会】 「日帰り親睦家族例会」 2023./5/21(日) 浜松方面



【稲垣会長挨拶】本日は日帰り親睦家族例会にたくさんの皆様にご参加いただきましてありがとうございます。親睦委員会の片岡委員長、会場委員会の皆様にはお世話をおかけしますが、よろしくお願い致します。

目的地は浜松市周辺ということで、距離的には近いのでゆったりとしたスケジュールとなります。十分楽しんで頂ければと思います。今回の目的地の一つに酒蔵見学～試飲もあります。会長の希望を取り入れて頂いてありがとうございます。その他、浜松市楽器博物館、航空自衛隊（エアパーク）も予定されています。会員の皆様には、忙しかった3月、4月のロータリーの疲れを少しでも癒していただければと思います。

本日の出会いに感謝して、会長挨拶といたします。ありがとうございます。



6月の例会予定

例会予定日	例会会場	内容
6/8(木)	定款第7条第1節の規定により休会	
6/15(木) 12:30~	岡崎市竜美丘会館「501」	「JCの理念と魅力について」岡崎青年会議所理事長 佐藤伸様
6/22(木) 12:30~	岡崎市竜美丘会館「501」	「一年を顧みて」会長 稲垣寿君・幹事 加藤和志君
6/29(木) 18:00~	六本木	「最終親睦夜間例会」

【お願い】 例会を欠席する場合は、食事の手配の都合上、前日の午後4時30分までにご連絡をお願いします。

同好会便り

同好会	開催予定日	場所	内容
あづま会	未定	未定	未定
ひよどり会	6月8日(木)	子・子・子	定例会